

4月7日、泉州ブロック会議開催～「医療過疎はそのまま で統一国保にするなど納得できない!!」と各地域社保協怒 り心頭。4月中各地で集中学習月間、泉州ブロックとして も「統一要求」「9月議会請願」などに取り組むことを意思 統一。

昨日4月7日、岸和田市において今年度「第一回社保協泉州ブロック会議」を開催し、泉南市、泉佐野市、和泉市、熊取町の各地域社保協から15人が参加しました。

★大阪府統一国保など絶対に納得できない!!

大阪社保協・寺内事務局長から、「大阪府・市町村国保広域化調整会議」および2つのワーキングでこの1年ほどかけて議論されている「統一国保」にむけての考え方の報告をうけました。

泉州地域は、「大阪府地域医療構想」の中でも高度急性期と回復期が不足となっています。

各地域社保協からも「出産もできない」「岸和田市にしか大きい病院がない」「和歌山市に行くしかない」などの声がだされ、「医療機関がないのに、統一だと言われても納得できるわけがない」「統一国保にするというなら、府立病院を泉州地域に移転させるとか、そういうことでないと話にもならない」との声が多く出されました。

先の北摂・豊能ブロックでは緊急に国保キャラバンに取り組むことが意思統一されましたが、泉州ブロックとしては、以下を意思統一しました。

- ①4月末までに各地域社保協が主催して「大阪府統一国保問題緊急学習会」を各地で開催する。
- ②次回泉州ブロック会議では統一要求を議論し、6月・9月議会にむけて議会請願にとりくむ。

※早速、4月20日(水)14時～泉南市内で学習会開催が決定しました。

20日(午前以外)、25日(終日)、28日(終日)は泉州地域での学習会日程を集中的に入れることとなっていますので、早急にご検討いただき、ご連絡ください。

泉州区域の必要病床数と在宅医療需要推計

高度急性期 (381床不足)	2014年	612
	2025年	993
急性期 (829床過剰)	2014年	3,647
	2025年	2,818
回復期 (1,688床不足)	2014年	935
	2025年	2,623
慢性期 (886床過剰)	2014年	3,409
	2025年	2,523
在宅医療等 (人/日)	2013年	8,754
	2025年	15,564
うち訪問診療分	2025年	9,171

次回泉州ブロック会議は5月9日(月)14時～熊取町内(会場未定)

